



# 南房総のハズシ

[発行]

南房総教育事務所  
令和7年12月24日  
第17号

文責 学校・家庭・地域連携班

## 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）設置の意義



「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（第47条の5）では、「当該学校の運営及び必要な支援に関して協議する機関として、学校運営協議会を置くように努めなければならない」としています。では、なぜ今、学校運営協議会が必要なのでしょう？

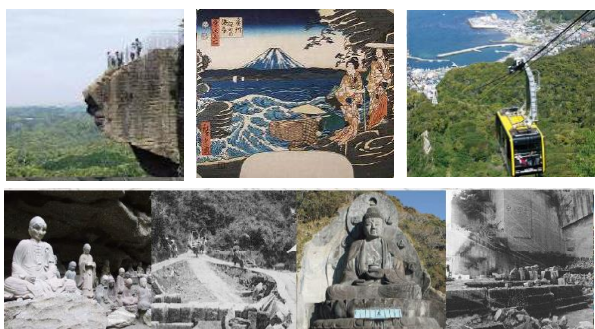
文部科学省は、「子供の課題の複雑化・多様化に対応し、地域全体で子供を育てる『社会総掛かりでの教育』を実現するため。学校と地域がパートナーとして連携し、運営方針の承認や具体的な支援を通じて、地域の知恵と力を学校に活かし、学校運営の透明性と質の向上、地域との一体感の醸成を目指す重要な仕組み」としています。

### 学校運営協議会が必要な理由

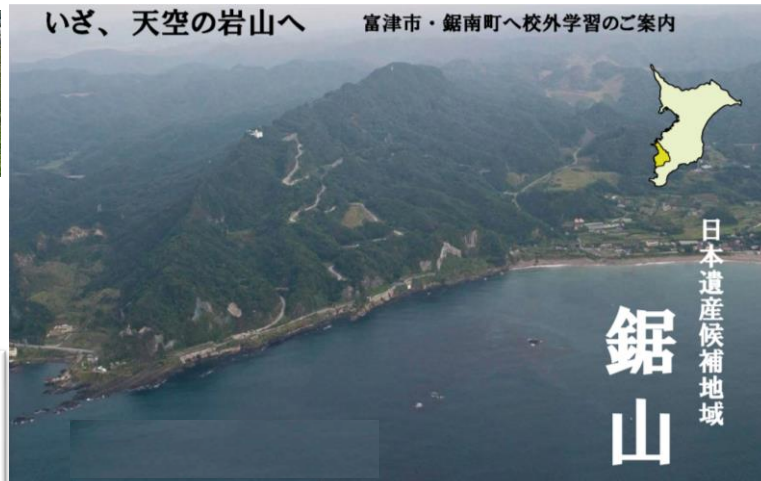
- 1. 子供の課題への対応:** 複雑化・多様化する子供の課題は、学校だけで抱え込まず、多様な大人が関わり、地域ぐるみで課題解決を図る必要があります。
- 2. 「地域とともにある学校」への転換:** 学校が「地域に開かれた学校」から「地域と一体となって子供を育てる学校」へ進化するため、保護者や地域住民が学校運営の当事者として参画する仕組みが必要です。
- 3. 学校運営の改善と透明性の向上:** 地域住民の視点を取り入れることで、客観的な評価や新たなアイデアが生まれ、学校運営のPDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）を効果的に回せます。
- 4. 地域資源の活用と連携強化:** 地域の人材や施設、知恵を教育活動に活かし、地域学校協働活動を活性化。地域づくりにもつながる協働的な学びを推進します。
- 5. 学校・家庭・地域の連携強化:** 協議会を通じて、学校のビジョンや課題、子供の成長の状況などを共有し、一体となって子供を育てる共通理解と協力体制を築きます。

管内では、令和7年12月現在、「市原市・富津市（再配置予定校を除く）・鴨川市・鋸南町」が全ての公立学校で、「木更津市・君津市」が一部の学校で学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置し、委員の皆様は“**学校の応援団**”として活躍しています。また、多くの学校が地域学校協働活動を通じて地域連携・協働を推進しています。

## 地域の資源を生かした富津市・鋸南町の取り組み



いざ、天空の岩山へ 富津市・鋸南町へ校外学習のご案内



日本遺産候補地域  
**鋸山**



鋸山校外学習のススメ！（動画）  
鋸山の麓、金谷の子どもたちが実際に鋸山を歩きながらその自然や歴史を知っていく動画です

富津市と鋸南町の境にそびえる「鋸山」は、令和3年度に日本遺産候補地域となりました。地域活性化事業の一つとして、**小中学生を対象に社会科見学事業を実施**しています。校外学習等で是非ご利用ください！

**富津市教育委員会  
推奨**

「鋸山」で歴史を学ぶ。来て、見て、体感する。  
富津市・鋸南町、校外学習見学施設 推奨コース  
(⇒バス ⇒徒歩)

鋸山ロープウェー 営業9時～17時  
小学生団体(25名以上)利用料  
※強風時運行休止 片道260円  
日本寺 9時～16時(入場15時迄)  
小学生団体拝観料(30名以上)360円  
(100名以上)320円

**半日コース(現地見学約3時間) + 構成文化財見学**

9:30 着 鋸山ロープウェー ⇒ 山頂駅  
10:00～10:20 百尺観音 ⇒ 10:40～11:00 地獄のぞき ⇒ 11:10～11:40 千五百羅漢 ⇒ 12:00 着 大仏広場で昼食可

学校 ⇒ 鋸山ロープウェー ⇒ 山頂駅 ⇒ 百尺観音 ⇒ 地獄のぞき ⇒ 千五百羅漢 ⇒ 日本寺大仏 ⇒ 学校

- 片道4分、15分間隔で運転。  
山頂駅では石切の歴史が学べます。  
お手洗いは山頂駅、山頂駅、日本寺大仏広場前にあります。
- 下り道が続きます。  
日本寺境内となるため  
拝観料が必要です。
- 階段を登ります。  
安岡園、土鞆園の  
国境を示す石切遺構。
- 下り道が続きます。  
江戸時代につくられた石像群、  
聖徳太子像や風化した銅像等  
見どころ多数。

【構成文化財】見学  
時間に余裕があれば下段の構成文化財の見学も推奨しています。  
古墳の石室や戦国時代の山城、戦争遺跡の見学などが可能です。古墳との調整がつかば、酒造や醤油蔵の見学も可能です。

※バスはロープウェー駐車場から日本寺無料駐車場(大仏広場側)へ移動し待機。

**金谷地区から一日コース(現地見学約5時間)**

9:30～10:30 鋸山美術館 ⇒ 11:00 着 日本寺大仏 ⇒ 千五百羅漢 ⇒ 地獄のぞき  
(日本寺境内他見学所要時間約2時間)

学校 ⇒ 鋸山美術館 ⇒ 日本寺大仏 ⇒ 千五百羅漢 ⇒ 地獄のぞき ⇒ ラピュタの壁 ⇒ 百尺観音 ⇒ 鋸山ロープウェー ⇒ 学校

- 午前10時～午後5時開館  
小学生以下無料  
火曜休館・駐車場有  
別館の資料館は国登録有形文化財であり、石切の歴史が学べます。
- 日本寺境内となるため  
拝観料が必要です。  
岩に彫られた摩崖仏としては、  
日本一の大きさです。
- 最大垂直面96mの石切壁。  
ラピュタの壁から登山道  
(脚裏ふれあいの道)をくだると、切り出した石材を山からおろす「横道」があります。
- 広場があるので休憩可能です。  
第二次世界大戦の供養と世界平和を願い、また交通安全の本尊として  
建立されています。

※バスは日本寺無料駐車場(大仏広場側)からロープウェー駐車場へ移動し待機。

**鋸南町から一日コース(現地見学約5時間)**

9:30～11:00 菱川師宣記念館 ⇒ 11:30 着 日本寺大仏 ⇒ 日本寺本堂 ⇒ 梵鐘  
(日本寺境内見学所要時間約2時間)

学校 ⇒ 菱川師宣記念館 ⇒ 日本寺大仏 ⇒ 日本寺本堂 ⇒ 梵鐘 ⇒ 千五百羅漢 ⇒ 百尺観音 ⇒ 鋸山ロープウェー ⇒ 学校

- 小学生400円(20名以上300円)  
月曜休館・駐車場有  
浮世絵版画体験は事前予約  
TEL:0470-55-4061  
(版画体験:1人500円)  
20名での所要時間約1時間です。
- 境内には小林一茶の句碑など様々な  
碑があります。  
「梵鐘」は国指定重要文化財。  
源頼朝の逸話が残る鉢敷があります。
- 江戸時代には「露澤寺」と呼ばれ、多くの参拝客を集めました。  
首のない石仏が多数あり、  
麻仏殿祝や、関東大震災が影響したと考えられています。  
「日講堂」前で小休憩可。

**半日コースと併せて…おすすめの構成文化財**

〔最寄り竹岡1C〕 〔最寄り富津中央1C〕 〔最寄り末更津南1C〕

徳庵大塚切道切道トンネル(鋸山から10分) 池田(市庭酒造)石蔵(鋸山から15分) 宮藤社石店前(国登録有形文化財)(鋸山から25分) 伏見城跡(鋸山から25分) 弁天山古墳(国指定史跡)(鋸山から30分) 内裏家古遺跡(国指定史跡)(鋸山から40分) 元興寺古墳(元興寺公園内)(鋸山から45分)

＜学習の内容に合わせて構成文化財の見学を推奨しています。＞  
古墳時代では、南関東最大の方後円墳である「内裏塚古墳」や、「弁天山古墳」での石室見学が可能です。中近世では、安岡重良氏も入城した山城「佐貫城」があります。近現代では、富津沖に戦時中につくられた東京湾要塞の遺構が残り、「元洲壘壘砲台跡」は当時の形をとどめています。そのほか、地域産業として醤油製造業、酒造業などを学ぶことができます。ご検討ください。

事前に事務局宛で連絡いただくと、パンフレット等の準備対応可能です。  
より安全な現地学習をご検討される際は、有償ガイドHPをご参照ください。

【お問合せ】富津市教育委員会生涯学習課内鋸山日本遺産候補地域事務局  
千葉県富津市下飯野2443 TEL:0439-80-1342 FAX:0439-80-1353

富津市HP 菱川師宣記念館HP 鋸山美術館HP 有償ガイドHP ロープウェーHP 鋸山AR